

# 長崎ため池保全管理サポートセンターが開所しました！

全 域

令和3年5月に「長崎ため池保全管理サポートセンター」（長崎県土地改良事業団体連合会技術部技術課内）が開所しました。センターでは、防災重点農業用ため池を管理されている方に、ため池の適正な保全管理や大雨などに対する安全性の確保に必要な対策を取っていただくため、専門技術者による相談対応や助言を行っています。



ご相談（お電話）の際には、ため池の所在地、ため池の名前、ため池番号（市町担当窓口へ確認ください）をお知らせください。

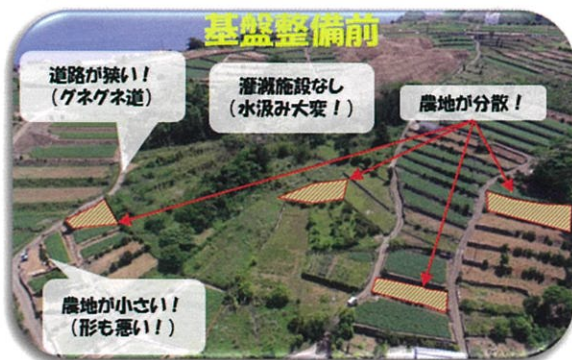
## 【お問い合わせ先】

〒850-0057 長崎県長崎市大黒町9-17  
 TEL：095-801-1880 FAX：095-820-6836  
 ※相談窓口は平日 10：00～12：00、13：00～17：00



# 『農地の基盤整備』が地域に与える効果について

全 域



## 農地の基盤整備事業の完了地区では、

- **作付率が向上！**  
 (H16年以降の完了地区12地区の平均で作付率が60%向上)
- **農地集積率が向上！**  
 (杵崎市K地区では、事業を契機に農事組合法人を設立し、9割の農地集積を実現)
- **経営規模拡大！**  
 (西海市M地区では、担い手農家の経営面積が55%向上)

## 高収益作物導入や省力化も進み、その結果、

- **農業所得が増加！**  
 (南島原市K地区では、計算値で担い手農家の農業所得が2.2倍に増加)

## 新規就農者や後継者が増加し、その結果、

- **地域が活性化！**  
 (全国的に人口減少が問題となる中、雲南市H地区では、地域に若手農家が増え、小学校の生徒数が1.5倍に増加)

- 規模や農地区分によって活用できる事業が複数あり、市町毎に農家の費用負担割合も異なります。
- 事業によっては、要件達成割合に応じた農家負担の軽減対策もあります。
- 県では、整備による効果が高い20ヘクタール以上の基盤整備を特に推奨しています。
- 基盤整備事業をご検討される場合は、市町の「農業農村整備事業」担当課へお尋ね下さい。